

評価の要点	
評価方法	評価の実施方法と注意点
試験	
小テスト	
レポート	
成果発表(口頭・実技)	
作品	それぞれの授業で出題された課題の提出。 作品のクオリティなどを総評します。
ポートフォリオ	
その他	授業に対する姿勢や課題提出、取組の姿勢で判断します。

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	オリエンテーション(授業説明・必須教材説明) A4の紙(デジタルでも良い)に自己紹介落書きをしていただきます。 名前、クラス、今ハマっているコンテンツ、自分が絵を描く技術でしたい事(マンガ、イラスト、もっと明確にあれば)を記入していただきます。	講義・実習	
第2回	デジタルとアナログの違い、解像度の理解。 ペンタブ練習	講義・実習	
第3回	線画について こちらでラフを用意します。 レイヤー、簡単なツールの使い方を理解する。 ペン入れのレクチャーをする。	実習	
第4回	塗り絵について こちらで線画を用意します。もしくは前回できた線画 下塗りなどのレクチャー	実習	
第5回	キャラクターイラスト① 自分で描いたバーストショット程度のキャラクター(動物、アイテムでも良い)にレイヤーをしっかりと考えて色を塗る。 どうレイヤーを分けるかが一番の課題です。他人が見てもわかるレイヤー分けを目指す。 サイズはA4完成。ペン入れ前に原稿をしっかりと作って制作しておく事。	実習	
第6回	イラスト制作① サイズはA4完成。ペン入れ前に原稿をしっかりと作って制作しておく事。 イラストに必ず自分なりの課題を作ること。 例)夏の日差しっぽい色にする。好きな作家さんの塗りを真似してみる。苦手なアイテムを取り込んでみる。クリスマスイラストにする。 課題に関しても面談で質問するので答えられるようにしておいてください。	講義・実習	
第7回	イラスト制作① 制作続き	実習	

第8回	イラスト制作① 制作 完成	実習	
第9回	イラスト制作② サイズはA4完成。ペン入れ前に原稿をしっかり作って制作しておく事。 イベントテーマを決めてイラストを制作する。 イベントテーマ例)お正月、バレンタイン、クリスマス、夏、etc... イメージとしてはFGOの概念礼装、ウマ娘のサポートカードのようなイラストをめざす。 ※コミックイラストを制作するつもりのない人はポストカード、年賀状など一般層に使ってもらえそうなグリーティングカードを制作する。	講義・実習	
第10回	イラスト制作② ペン入れ完成	実習	
第11回	イラスト制作② 色塗り	実習	
第12回	イラスト制作② 色塗り	実習	
第13回	イラスト制作② 完成		
第14回	別途提示		
第15回	別途提示		